

“鍛えて、ほめて、伸ばす！子どもの可能性”

～「鍛ほめ福岡メソッド」展開中！～



福岡教育事務所・社会教育室

## スポーツ BRANDEX 福岡 サイクルサッカー教室

1月25日（木）に、総合型地域スポーツクラブ「スポーツ BRANDEX 福岡」のサイクルサッカー教室の見学に行きました。

### ☆総合型地域スポーツクラブ スポーツ BRANDEX 福岡 とは・・・

平成22年2月、那珂川町に創設されたクラブ。ロードバイク、マウンテンバイク、サイクルサッカーなどのサイクルスポーツをはじめとし、地域住民の誰もが気軽にスポーツに親しむことのできる環境を整備しながら、地域の活性化を目指している。

### ☆サイクルサッカーとは・・・

自転車で行うサッカーに似たスポーツ。1チーム2人制の屋内競技と5人制の屋外競技がある。室内自転車競技選手権大会で行われているのは、2人制の屋内競技。

スポーツ BRANDEX 福岡の特徴の1つは、自転車を使ってスポーツの振興を図っているところです。中でも、県内においても珍しい取組が、サイクルサッカー教室。那珂川町の地域包括支援センター体育館で、毎週月・木の19時から、15人ほどの会員が自転車を使ったサッカーを楽しんでいます。

この競技は、自転車の前輪でパスしたりシュートしたりします。この日、まずは、前輪をうまく操作しながらシュートの練習が行われていました。ボールにタイミングを合わせて、前輪で強いシュートを放ちます。サッカー選手のように、鋭いシュートをゴールの端をねらって打ち込んでいました。

シュート練習の後は、2対2のゲーム。キーパーも自転車から降りることなく、乗った状態でシュートコースを推測してゴールを防ぎます。とても激しいゲームが展開されていました。私も体験させてもらいましたが、ボールを打つ技能を習得するには至らず、自転車を操作するだけで精一杯でした。会員の皆さんのこれまでの努力やこのスポーツへ向かう強い気持ちを改めて感じました。

スポーツ BRANDEX 福岡は、障がいの有無に関わらず、サイクルスポーツを通じた活動を展開しています。本年度からは、県の障がい者スポーツ基盤整備事業を受け、障がいがある方々のスポーツ環境を整備しているところです。サイクルスポーツのみならず、障がい者スポーツの振興に尽力している当クラブを今後も支援していきます。



【サイクルサッカー教室の様子】